

2013年
12月議会

道徳と正義を貫き 今年も 市民とともに!!

提案し、行動する。
日本共産党



左から、高木健、浦野真民事務局長、伊藤よいちろう、山口正子、みわ由美元県議、うつの史行、高橋たえ子

うつの史行 教育環境常任委員 稲台交番前の水害解消に見通し

大雨のたびに道路冠水し、沿線の商店に水が押し寄せる稲台交番前。9年前にはじめて議会質問して以降、現地調査や県交渉を重ね、前回の市議選直前の2010年10月、県担当者から「2011年度に改善のための計画検討の予算をつける」との約束をとりつけました。現状は、計画検討の結果にもとづき松戸市と基本協定の手続中という段階です。

一刻も早い水害解消に引き続き頑張ります。

- その他の質問項目
- 千駄堀の水害対策を
 - 県道51号線の信号機設置と陣屋前橋の歩道拡幅
 - 都市農業の支援充実を
 - 市民参加型防犯カメラの合法性について

伊藤よいちろう 建設経済常任委員 多額の積立金の活用で国民健康保険料の引き下げを

市のモデル世帯（夫婦40歳代、子ども2人、給与収入では年収300万円）の国保料は、年間33万5660円。10年前より5万2230円も負担増となりました。

一方、松戸の国民健康保険基金積立金は48億5100万にも達し、県内でもケタ違いに多く貯め込んでいます。

「基金を積極的に活用すべき。例えば14億円の活用で1人1万円を引き下げられる」と具体的に提案しました。

- その他の質問項目
- 高木第二小の通学路の安全対策を
 - クリーンセンター焼却灰の保管は建屋建設などで更なる安全対策を
 - 春木川水害対策に貯留池などの設置を

高橋たえ子 健康福祉常任委員 新京成松戸駅エレベーター設置決まる

松戸駅のバリアフリー・エレベーター設置の進捗の状況について、「早く工事の工程表を市民に知らせるように」と質問しました。

答弁では、「松戸駅のエレベーター設置・大規模改修等の設計が完成している」としながらも、工程表は示されませんでした。しかし、「新京成駅ホームへのエレベーターは、2014年度中に設置」という嬉しい情報が明らかになりました。

- その他の質問項目
- 学校施設整備およびクーラー設置を早く
 - 台風26号被害への対応と今後の対策強化を
 - 旧矢切高校行バス路線の交通安全対策を

高木健 総務財務常任委員 公共施設の跡地活用で地域の活性化・福祉施策を

昨年春に移転された小金消防署の跡地や、2018年度にカラッポになる予定の小金原文書庫の活用について質問しました。

消防署の跡地活用の検討は進んでいない。小金原文書庫はカラになった後も残すという見解に対し、住民の声を聴き、活用の検討を進めるべきと主張しました。

他の公共施設についても、市民活動や保育所など、市民ニーズに柔軟に対応できるように利用基準の見直しを求めました。

- その他の質問項目
- 市民センターは市民活動の利用を優先に
 - 金ヶ作地域の歩道の安全対策を
 - 第4次実施計画の総括について

山口正子 健康福祉常任委員 常盤平駅南口のエレベーター2015年3月までに完成予定!

市長や新京成電鉄に署名を届け要請をおこない、市議会で繰り返し質問し「松戸市が設置する」と約束を取り付けたエレベーター設置。

進捗状況についての質問に、「基本設計が概ね完了し、設置に物理的な支障はないが、建築基準法と消防法による問題があり、協議を重ねている。当初の計画通り2014年度末の完成を目指して取り組んでいる。」と回答があり、実現間近です。

- その他の質問項目
- 八ヶ崎消防署周辺の水害対策
 - 認可保育所の増設で、待機児童ゼロ計画の実現を
 - 地域包括支援センターの活動と機能の強化を

年頭にあたり

昨年の参議院選挙では、大きな躍進を遂げることが出来ました。安倍自公政権と対決して、消費税増税の中止、秘密保護法の撤廃を求める声が高まり、社会保障の改悪、原発推進、TPPなどの暴走に対しても、国民の共同のたたかいが広がっています。今年、松戸市長・市議会議員選挙の年です。市民のみなさんと力を合わせて、国の悪政から市民のいのちと暮らしを守り抜く市政へ。そして、今年を松戸から暴政ノの声をあげる年にすべく、奮闘する決意です。

願い実現！市が甲状腺エコー検査実施へ

日本共産党は市民と力を合わせ、議会質問や市長交渉などで繰り返し甲状腺エコー検査実施を求めてきました。

11月20日の松戸市議会放射能対策協議会で、市から「甲状腺エコー検査の実施にむけて松戸市立病院と協議している」という方針がはじめて示されました。これは千葉県内で初めての大きな成果です。

日本共産党は引き続き、放射能対策の充実に力を尽くします。

台風による水害対策で奮闘、市長への緊急申し入れで被災住民の願いが実現

台風26号は、床上87軒・床下217軒の浸水、その他道路冠水など市内に大きな被害をもたらしました。

日本共産党市議団と党災害対策本部は、10月16日未明から調査・支援隊やおにぎり隊などを組織して現地で被災支援にあたりるとともに、松戸市に対して被災者支援・復旧緊急対策について17日と21日に緊急の申し入れを行いました。

①衛生体制の強化②緊急の総合相談窓口を設置すること③被災者への訪問活動を行い支援を講じること④床上・床下浸水による濡れた畳や家電・家具などの粗大ごみの無料収集などを申し入れました。これに対して市からは「粗大ごみの処理は特例として市が直接被災地を回って無料収集。衛生面では被災者宅の消毒などは即実施する」との回答がありました。

さらに今後の対策として、24時間対応の危機管理課のあり方や防災無線の活用など、防災強化を求めました。

〈災害時24時間緊急連絡先〉 ☎366-7309



まつど民報 【市政報告】
2014年1・2月号 日本共産党松戸市議団
TEL 047 (366) 7403 FAX 047 (366) 5915
ホームページ 日本共産党松戸市議団 検索
メールアドレス jcpmatsudo@earth.ocn.ne.jp
どうぞあなたのご意見・ご要望をお寄せください
裏面もご覧ください

〈市民参加型防犯カメラ〉 合法性の説明不能／賠償は市民が負担

カメラを設置したい場合、以下3点について「あなたの同意」が必要です。

- ✔市も警察も市民参加型防犯カメラの合法性・合憲性を説明できません。
- ✔プライバシー侵害などで損害賠償が発生した場合、市は一切責任を負いません。(防犯カメラ実施要領の第16条)
- ✔「近所の手前『承諾書』にサインしたが、実は反対」などの声が市に寄せられた場合、カメラ設置は認められません。

本人の承諾なくカメラで撮影することは、プライバシーの侵害で憲法違反となります。(1969年12月24日最高裁判決)

その上で判例では①現行犯のとき②その場所で犯罪が発生する相当高度の確実性があるとき、犯罪発生前からの撮影が許される、という例外が認められています。(歌舞伎町など繁華街の防犯カメラなど)

それ以外の防犯目的での無差別撮影が認められた例はありません。

市は「捜査機関ではないため犯罪発生の確実性は判断できない。警察からカメラ設置の必要性について意見書をもらう」と答弁し、合法性

性の判断を警察に丸投げしています。

しかし千葉県警も、警察設置のカメラを1台も持っておらず、とうぜん必要性の判断基準も持っていません。つまり、市も警察もカメラ設置の合法性について責任ある説明が不可能な状態です。

市も警察も合法性に責任を持たずに市民の税金をつぎ込み、訴えられたら損害賠償は市民が負担・・・こんな制度は前代未聞です。

繁華街でもコンビニ・銀行などの私有地でもなく、市民の日常を撮影し続ける制度・・・一度立ち止まって市民的議論を深めるべきです。

「陳情」消費増税は中止の意見書を

この陳情は、「消費税廃止各界連絡会」から提出されたもので、「消費税増税はさらなる景気低迷という悪循環をもたらす。社会保障拡充に回るのほんのわずかで、年金、医療、介護などは改悪・負担増が目白押し」と強調。「消費税増税をおこなわないよう国に意見書の提出を」と求めたものです。

党市議団は、「消費税増税は、社会保障の拡充どころか大企業減税や大型開発に回され財政再建にもつながらず」と指摘、陳情の採択を求めましたが、否決されました。

「議案」消費税増税に便乗した値上げに反対

文化会館や市民センターなどの利用料やごみ処理手数料などを消費税増税3%分アップさせる条例が提案されました。

消費税法では市民が支払った利用料・手数料の消費税分は国に納付する義務はなく、市の収入になるため、徴収するか否かは市の自由判断です。実際、駐車場料金や粗大ごみ手数料は据え置きとなっています。

党市議団は、「利用料、手数料のアップ分は消費税を口実にした便乗値上げであり、市民に二重の負担を強いるもの」と指摘、反対しました。

「指定管理者制度」事業者選考の透明化を

小金原体育館など3つの体育館について、民間事業者（指定管理者）に管理運営を任せる議案が提案されました。

今回指定管理者の候補となった事業者は、「運動公園にトレーニング機器を無償で貸付け、市に利益供与をはかったのではないか」と2012年9月議会で指摘を受けた事業者です。

事業者の選考は、市職員だけで構成される選考委員会でおこなわれ、会議も議事録も非公開というまったく不透明な状態です。

日本共産党は「選考委員会や議事録の公開、外部有識者を委員として登用するなど、可能な限りの透明化をはかるべき」「利益供与の疑いが指摘された事業者が『密室の話し合い』で選ばれるのは問題である」と指摘、議案に反対しました。

開かれた市政へ 常設型住民投票条例の制定を

9月からの継続審査となっていた住民投票条例が審議され、日本共産党はさらによいものとするべく、修正案を提案しました。

修正案は、投票資格者を永住外国人を含む18歳以上の市民とすること。市長の発議は、議会との協議を条件とすること。選挙期間中の住民投票運動は、公職選挙法の規定に反しない限りは自由とすべきこと、などの5点。

修正案は否決されましたが、「住民投票条例は、開かれた市政、開かれた議会と住民参加をすすめる重要な手段である」と採択を求めました。

条例案は、自民・保守、公明、みんなの党などの反対で、否決されました。

意見書 特定秘密保護法廃止など6本提案

日本共産党が提案した「TPP交渉からの即時撤退」、「社会保障制度改革プログラム法案の撤回」、「オスプレイの訓練拡大に反対」、「高校授業料無償化所得制限の導入反対」、「集团的自衛権の容認反対」、「特定秘密保護法の廃止」を求めた意見書は、自民・保守、公明、みんなの党などの反対で否決されました。

一方で自民・公明提案の「新聞への軽減税率」、「介護保険制度の地域支援事業導入」、「企業減税による賃金引き上げ」を求めた意見書について共産党は、「消費税増税を大前提としたものであり、認められない」と指摘し反対しました。

議長・副議長選挙 議会改革で一点共闘

日本共産党は、市民に開かれた清潔で民主的な市議会をめざし、市政の基本問題で立場の違う与党会派を含め、議案・陳情・請願への議員個人別賛否の公表などで協定を結び、議長・副議長選で協同しました。副議長選では日本共産党のうつの史行議員が立候補し、13票を獲得しました。

今後も、委員会のインターネット中継や、政務活動費の全額領収書添付など、議会改革に積極的に取り組みます。

12月議会のおもな議案に対する各会派の態度

あなたの気持ちにぴったりの会派・議員は？

日本共産党は12月議会で審議された41件の議案、陳情、意見書等に対し、30件に賛成、11件に反対しました。

2013年12月市議会 主な審査結果一覧表	会派	2013年12月市議会																																														
		日本共産党				公明党				市民クラブ				松政クラブ		市民力		民主社民		無所属																												
結果	結果	宇津野	伊藤	高橋	山口	山本	山本	渡邊	高橋	伊藤	飯沼	織原	城所	諸角	矢野	中川	山口	瀬川	岩堀	大井	深山	末松	石井	木村	張替	田居	平林	小沢	小嶋	杉浦	鈴木	川口	山中	原	二階	安藤	関根	桜井	大橋	海老原	中田							
住民投票条例の制定	一般議案	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
一般会計補正予算(紙数66街区買収、消費税増税など)	一般議案	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴う関係条例の整備	一般議案	可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
指定管理の指定(小金原体育館ほか2カ所)	一般議案	同意	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用の促進を求める陳情	陳情	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
2014年4月の消費税増税中止を求める陳情	陳情	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
TPP交渉からの即時撤退を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
社会保障制度改革プログラム法案の撤回を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
オスプレイの本土での訓練拡大に反対、撤去を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
高校授業料無償化への所得制限導入に反対する意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
集团的自衛権の容認に反対する意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
特定秘密保護法の廃止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
自民党石破茂幹事長の暴言に抗議する決議	決議	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
江戸川・坂川の河川施設の機能向上を求める意見書	意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会派名の略称 民主社民：民主・社民クラブ

※：議長のため採決には加わらない

〈敬称略〉

あなたのご意見をお寄せください ●●●●● 電話、FAX、メールのあて先は表面にあります。